

# ものづくり通信

北海道高等聾学校  
産業技術科 学科だより  
令和6年4月号

産業技術科では、さまざまなものづくりの実習やその他の学習活動を通して、産業(特に工業)に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得とともに、主体的・対話的で深い学びの実現とキャリア教育の視点を踏まえつつ産業技術の発展を図る能力を育てることを目標に学習活動を行っています。

新しい年度のスタートにあたり学科だよりを通して、産業技術科で行う学習内容を紹介します。今年度もよろしくお願いいたします。

## 各学年での専門科目

### 1年 工業技術基礎:2時間×週2回

4, 5月ノギスなどの計測機器の扱い方や、電気、製図の基礎学習を行います。6月～10月は、木工で「ウッディーカー」、11月～3月は金工で「穴開けパンチ」の製作を行います。



テスター(回路計)の制作



ウッディーカー



穴開けパンチ

### 2年 実習:2時間×週3回

前期は木工で「回転式踏み台」、後期は金工で「バーベキューコンロ」の製作を行います。



回転式踏み台



バーベキューコンロ

### 製図:2時間×週1回

製図に関する知識や技術についての学習を行います。文部科学省後援トレース技能検定4級取得を目指します。



製図

## アーク溶接特別教育、ガス溶接技能講習

学科講習と実技講習を行い、資格の取得を目指します。

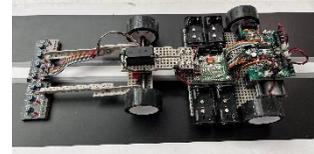
- \* 北海道高等聾学校は北海道労働局の登録教習機関として、ガス溶接技能講習修了証を交付します。(卒業時)



アーク溶接

## 2D選択 電子機械:2時間×週1回

マイコンカーの製作とC言語プログラムの調整を行います。



マイコンカー

## 3年 実習:3時間×週2回

前期は金工で「バーベキューコンロ」、後期は木工で「リビングボード」の製作を行います。

## 課題研究:2時間×週1回

CAD(コンピュータを用いて設計をすることができるツール)を使用して、学習を行います。

## 製図:2時間×週1回

2年生に引き続き、製図に関する知識や技術についての学習を行います。文部科学省後援トレース技能検定トレース技能検定3級以上を目指します。



リビングボード

## 3D選択:2時間×週1回

### ・クラフト工芸

木材などを使用し、各自で考えた作品の製作をとおして、必要な製作過程と技術の学習を行います。

### ・電子機械

マイコンカーの走行性能向上を目指して、C言語プログラムの調整や車体の改良を行います。

## 3年OP選択:2時間×週1回

### ・デザイン材料

木材などを活用して、オリジナルの棚や置物、家具などの製作をしながら、ものづくりの学習を行います。

### ・メカニカル

自動車の構造や機能についての学習を行います。

### ・工業情報数理

PCを使用し、プログラム等の学習を行います。